

NEWS RELEASE

SHOKO CHUKIN BANK



人を思う。未来を思う。

商工中金

2020年5月8日
商工中金

国産の手術支援ロボットを開発する J-Startup 企業の リバーフィールド株式会社様に対し、10 億円の融資契約を締結！

商工中金は、事業性の判断が難しく、収益化に時間を要する分野に取り組む中小企業の皆さまを、関係機関と連携しながら、積極的にサポートしています。

商工中金（上野支店）は、リバーフィールド株式会社様（本社：東京都新宿区、代表者：只野 耕太郎様）に、空気圧による駆動方式を使った新しい手術支援ロボットの開発及び事業化に必要な資金として、総額 10 億円の期限一括償還型の融資契約を締結し、初回利用分として 3 億円を融資しました。

同社は、手術支援ロボットの開発業者です。東京工業大学及び東京医科歯科大学発のベンチャー企業で、経済産業省が推進する J-Startup 企業に認定されています。

同社が開発する手術支援ロボットを使うと、鉗子と呼ばれるロボットのアームの先端に伝わる圧力の感覚を執刀医にフィードバックすることができ、患者の器官をつかんだり、糸を引っ張ったりする力覚を踏まえた繊細な手術が可能になります。また、小型かつ軽量であるため、従来手術支援ロボットを導入できなかった国内の中規模病院などへの採用が進むことで、高品質な医療を受けられる機会が増えるものと期待されています。

商工中金は、同社の取組みが、患者の負担だけでなく、高度な医療を提供する病院等の負担軽減に貢献するものと考え、導入を検討する病院や外部機関へのヒアリングを通じた事業性評価を実施。同社が開発する手術支援ロボットの独自性や技術力、計画の実現性の高さなどを丹念に調べ、同社に対して、必要資金を融資し、最終期限に一括償還するスキーム（計画達成条件に基づく分割実行型タームローン）を構築しました。なお、本スキームは、同社に対して、融資期間中、事業計画の進捗や収支などの状況報告を義務付け、事業者の経営をサポートしつつ、必要な資金を必要なタイミングで融資するものです。

商工中金は、創業ステージにある中小企業の皆さまの支援を通じ、経済の発展に貢献してまいります。

【リバーフィールド株式会社様の概要】

所在地	東京都新宿区左門町 20 番地	資本金	1 億円
代表者	只野 耕太郎様	従業員数	30 名 (2020 年 2 月現在)
業種	手術支援ロボットの開発・製造	設立	2014 年 5 月